

原文部分:

歳出の穴と歳入の穴

人生には二つの穴があるという。お金を入れる穴と、出す穴だそう。多くの方は、入れる穴の直径より、出す穴を小さめにして暮らしているのだと、人間通で知られた文学者の高橋義孝が書いている。

世間には、入れる穴を広げる金もうけこそ人生だと考える人がいる。片や、出す穴をできるだけ大きくして、お金を使うのが人生だと考える人もいる。人生色々だが、入れる穴が小さいのに、出す穴ばかりが大きければ、これは早晚行き詰まる。

さて、この国の穴はどうだろう。きのう成立した新年度予算の一般会計総額は過去最高の92兆円にのぼる。だが税収は37兆円。入れる穴は出す穴の半分もない。新規の国債は44兆円。借金が税収より多いのは、当初予算では戦後初という。数字はどれも空恐ろしい。

今日をしのぐ借金は、子や孫の代を質草にした借り入れだ。

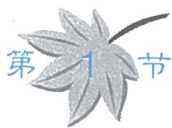
いきおい次世代は、先の難儀を予想して身構える。ある大学生調査では、退職後に頼れるのは「貯蓄など自助努力の資産」だと3分の2が答えていた。「公的年金」は2割に満たなかった。

若者に老後を聞くのも無粋だが、退職後の生活費の準備をいつから始めるかも聞いたそうだ。8割が学生時代から30代までにと答えたという。何だか彼らに申し訳なくなる。

国家財政の話ではないが、あれやこれやと事を後世に押しつける風潮に、明治の毒舌家斎藤緑雨はかみついた。「なりたくなきは後世なるかな。後世はまさに、塵芥掃除の請負所の如くなるべし」。ツケを回さぬための議論は、もう待ったなしである。

2010年3月25日





歳出の穴と歳入の穴①

人生には二つの穴があるという。お金を入れる穴と、出す穴だそう②。多くの人、入れる穴の直径より、出す穴が小さいにして暮らしているのだと、人間通で知られた文学者の高橋義孝が書いている③。

世間には、入れる穴を広げる金もうけこそ人生だと考える人がいる。片や、出す穴をできるだけ大きくして、お金を使うのが人生だと考える人もいる。人生色々だが、入れる穴が小さいのに、出す穴ばかりが大きければ、これは早晚行き詰まる④。



译文

财政收支入不敷出

据说，人生有两个“洞”。一个是进钱的“洞”，另一个是出钱的“洞”。以深谙人的品性而闻名的文学家高桥义孝（1913-1995）曾这样写道：很多人在生活中往往把“出钱洞口”的直径弄得比“进钱洞口”小一些。

世上有人认为要把“进钱洞口”弄大、多赚钱才是人生；也有人认为，要把“出钱洞口”尽量弄大、潇洒花钱



才是人生。虽然人生各色各样，但如果在进钱的“洞口”很小的情况下还一味把出钱的“洞口”弄大，那早晚会陷入山穷水尽的地步。

- ① **注解** 标题根据全文内容进行了意译。此标题直译则是：财政支出的“洞”和财政收入的“洞”。
- ② **注解** 「お金を入れる穴と、出す穴」分别喻指挣钱和花钱。
- ③ **注解** 这是指大部分人用钱都很仔细，是为“进多出少”。
- ④ **注解** 「行き詰まる」在本文中意指把钱花光。



生词&例句

さいしゅつ
【歳出】 财政支出。

<例句> ●今年度は歳出が増大した。⇒ 今年度的财政支出增加了。

さいにゅう
【歳入】 财政收入。

<例句> ●本年度の国の歳入は大幅に増加している。⇒ 今年度的国家财政收入大幅增加了。

つう
【通】 (1) 精通；在行。(2) 行家；专家。

<例句> ●彼は日本通だ。⇒ 他是个日本通。
●彼女は芝居の通だ。⇒ 她深谙戏剧。

もうけ
【もうけ】 赚钱。

<例句> ●その値段ではもうけがない。⇒ 按那个价格赚不了钱。
●その取引でいい儲けをした。⇒ 靠那生意大赚了一笔。

【^{かた}片や】一方。

<例句> ●片やルーキー片やベテラン。⇒ 一方是新手，另一方是老手。

【^{そうばん}早晚】早晚；迟早。

<例句> ●早晚ぼろが出る。⇒ 早晚会露出马脚来。

●早晚きみのしなければならぬことだ。⇒ 这是你迟早要做的事情。

【^{いきづまる}行き詰まる】(1) 走到尽头；穷途末路。(2) 停滞不前；陷于僵局。【注意】此词还读「ゆきづまる」。

<例句> ●袋小路に入って行き詰まる。⇒ 走进死胡同。

●交渉は行き詰まった。⇒ 谈判陷入了僵局。

第2节

さて、この国の穴はどうだろう。きのう成立した新年度予算の一般会計総額は過去最高の92兆円にのぼる⑤。だが税収は37兆円。入れる穴は出す穴の半分もない。新規の国債は44兆円。借金が税収より多いのは、当初予算では戦後初という。数字はどれも空恐ろしい。

今日をしのぐ借金は、子や孫の代を質草にした借り入れだ。いきおい次世代は、先の難儀を予想して身構える。ある大学生調査では、退職後に頼れるのは「貯蓄など自助努力の資産」だと3分の2が答えていた。「公的年金」は2割に満たなかった。



译文

那么，这个国家（财政收支）的“洞”又如何呢？昨天通过的新年度预算总额高达92兆日元，为历史最高纪录。但是，税收仅有37兆日元。财政收入的“洞”还不到财政支出的“洞”的一半。新发国债为44兆日元。据说，借款多于税收这在原始预算中尚属战后首次。无论是（前述的）哪一个数字都令人感到担忧。

为了渡过今日的难关而筑债，这是把子孙后代作为抵押的借款方式。为此，下一代人势必为了要预察面临的困难而“严阵以待”。对某所大学的学生所做的调查表明，有三分之二的人回答说，退休后（养老）要靠“存款等通过自身努力积累起来的财产”。回答靠政府养老金的还不到两成。

⑤ **注解**「成立した」指（众议院）通过的。如直译为“成立的”就听不懂了。1兆=1万亿。



生词&例句

【のぼる】^{のぼ}【上る・登る・昇る】^{のぼ}（1）登上；爬上。（2）达到；高达。

<例句> ● 高く登ればのぼるほど寒くなる。⇒ 上得越高越冷。

● 死傷者は数千人にのぼる。⇒ 死伤者高达数千人。

【新規】^{しんき}新；从新；重新（做）。

<例句> ● 保険に新規加入する。⇒ 加入新的保险。



- 新規に銀行口座を開設する。⇒ 在银行开新账户。

【空恐ろしい】 (1) 感到害怕。(2) 感到忧虑。

<例句> ●考えただけでも空恐ろしい。⇒ 只要一想起来，就有一种说不出的恐惧。

- この子の行く末を思うと空恐ろしい。⇒ 一想到这孩子的将来就令人担忧。

【しのぐ】 **【凌ぐ】** (1) 抵御；忍耐。(2) 闯过；摆脱。

<例句> ●たき火をして寒さをしのぐ。⇒ 烧起篝火御寒。

- 緊急融資を受けて急場をしのいだ。⇒ 接受紧急贷款摆脱了困境。

【質草】 典当的东西；抵押品。

<例句> ●質草にもならないがらくた。⇒ 当铺都不要的破烂东西。

【借り入れる】 (1) 借入。(2) 租来。 **【注意】** 文中的「借り入れ」为名词形式。

<例句> ●営業資金を借り入れる。⇒ 借入营业资金。

- 家屋を借り入れる。⇒ 租借房屋。

【いきおい】 (副词) 势必；自然而然地。

<例句> ●いきおいそうせざるを得ない。⇒ 势必不得不那样做。

- その場の雰囲気からいきおいそう答えざるをえなかった。⇒ 在那种氛围中，势必如此回答。

【難儀】 (1) 困难；为难。(2) 苦恼；痛苦。

<例句> ●彼は私を難儀から救ってくれた。⇒ 他把我从困境

中解救出来。(名词)

- 神経痛で難儀している。⇒ 因神经痛而苦恼。(动词)

【身構える】 みがま 摆架子；摆姿势。

<例句> ●ネコがネズミを捕ろうと身構える。⇒ 猫摆好架势准备逮老鼠。

- そんなに身構えなくてもよい。⇒ 不要那么紧张。

【頼る】 たよ 依靠；依赖。 **【注意】** 文中的「頼れる」为可能态。

<例句> ●年金に頼って生活する。⇒ 靠养老金生活。

- 人に頼ってばかりではだめだ。⇒ 不要总是依赖别人。

【満たす】 み **【充たす】** み (1) 充满；填满。(2) 满足；达到。

<例句> ●杯に酒を満たす。⇒ 杯中斟满酒。

- すべての条件を満たす物件はない。⇒ 没有符合所有条件的房子。

第 3 节

若者に老後を聞くのも無粋だが、退職後の生活費の準備をいつから始めるかも聞いたそうだ。8割が学生時代から30代までにと答えたという。何だか彼らに申し訳なくなる⑥。

国家財政の話ではないが、あれやこれやと事を後世に押しつける風潮に、明治の毒舌家斎藤緑雨はかみついた。「なりたくなきは後世なるかな⑦。後世はまさに、塵芥掃除の請負所の如くなるべし」。ツケを回さぬための議論は、もう待った

なしである⑧。



译文

虽然这样问年轻人老后的打算似乎不太好（直译：俗气），但（问卷调查）还是问了他们从何时开始着手准备退休后的生活费。据说，有八成的人回答说从学生时代到30多岁这个阶段。我（听了以后）对他们有一种歉疚感。

虽与国家财政之事无关，但言辞犀利的明治时期作家斋藤绿雨（1868-1904）对把各种事情都推给后人的风气进行了严厉抨击：“我不想成为后人。因为，后人正像清扫垃圾的承包站一样。”为了不把危机（直译：账单）转到后人那里，商讨对策已刻不容缓。

⑥ **注解** 这句的主语是“我”，也就是本文的作者。

⑦ **注解** 「なりたくなき」相当于「なりたくない」。这句的意思是“我不想成为后人”。

⑧ **注解** 「ツケを回す」指转账单。这句前半部分的意思是“为了不把危险的‘账单’转到后人手中”。



生词&例句

【無粋^{ぶすい}】 不风流；不风雅；不懂风趣；俗气。

<例句> ● 彼は無粋な男だ。⇒ 他是一个很俗气的男人。

● いつも無粋なことしか言わない。⇒ 总是说些很俗气的话。

【あれやこれや】 这个那个；这呀那呀。

<例句> ●あれやこれやで気をもむ。⇒ 为这样那样的事操心。
●あれやこれやと、いろんな話が出た。⇒ 这呀那呀地谈了很多事儿。

【後世】^{こうせい} (1) 后世; 后代。(2) 后半生; 后半辈子。

<例句> ●名を後世に伝える。⇒ 传名于后世。留芳后世。
●彼は後世に名をとどめるだろう。⇒ 他会留芳后世的吧。

【押しつける】^{おしつける} **【押し付ける】**^{おしつける} (1) 压住; 按住。(2) 强加于; 强迫人接受。

<例句> ●胸に拳銃を押しつけられる。⇒ 被手枪顶住胸口。
●自分の意見を人に押しつける。⇒ 把自己的意见强加于人。
●いやな仕事を他人に押しつける。⇒ 把不愿意做的工作强推给他人。

【風潮】^{ふうちょう} 潮流; 时势; 倾向。

<例句> ●社会の風潮に従う。⇒ 顺应时势。
●世の風潮に逆らう。⇒ 抗拒社会潮流。

【毒舌】^{どくぜつ} 挖苦话; 刻薄话。

<例句> ●毒舌をふるう。⇒ 说挖苦话。
●彼は党内きつての毒舌家だ。⇒ 他是党内头号说刻薄话的人。

【かみつく】^{かみつく} **【噛みつく】**^{かみつく} (1) 咬; 咬住。(2) 极力顶撞; 极力反击。

<例句> ●イヌにかみつかれる。⇒ 被狗咬。



- 生徒にかみつかれた。⇒ 遭到学生的责问。受到学生的顶撞。

【塵芥】 じんがい 尘垢；垃圾。

<例句> ●塵芥処理。⇒ 处理垃圾。

- 塵芥焼却炉。⇒ 垃圾焚烧炉。

【請負】 うけおい 承包；包工。

<例句> ●請負に出す。⇒ 承包出去。

- 請負人。⇒ 承包人；包工头。

【如く】 ごと

<例句> ●前に述べた如く。⇒ 如前所述。

- 大波に船は木の葉の如く揺れた。⇒ 在大浪中船如树叶般地摇动。

【なるべし】 一定是……；肯定是……。相当于「…であろう、…であるに違いない」。源于表示断定的助动词连用形「なり」+表示推量的助动词「べし」。源自古语用法。

<例句> ●老いてはますます壮なるべし。⇒ 越老越意气风发（老当益壮）。

- 世界一愛情深い家政婦になるべし。⇒ 她是世界上最有爱心的女管家。

【ツケ】 **【付け】** つけ 账单。**【注意】** 文中的「ツケを回さぬ」相当于「ツケを回さない」。

<例句> ●ツケを会社に回す。⇒ 把账单转到公司去。

- 長い間無理をした付けがたたって病気になった。
⇒ 由于长期劳累终于病倒了。

日语难读词之角

- 蚊帳 (かや) : 蚊帐。
蚊帳をつる。⇒ 挂蚊帐。
- 無礼 (ぶれい) : 不礼貌; 没有礼貌; 失礼。
無礼なことを言う。⇒ 说不礼貌的话。
- 御曹司 (おんぞうし) : 名门子弟; 公子哥儿。
彼は名家の御曹司だ。⇒ 他是名门子弟。

